

The concert of a year-end time

フルートとソプラノとピアノの午後

Program

フルートとピアノ

C.Reinecke「Sonata Undine Op.167」
ライネッケ「ソナタ 水の精」

Ch.M.Widor「Suite Op.34」
ヴィドール「組曲」

ソプラノとピアノ

J.Strauss「Mein Herr Marquis」(Die Fledermaus)
ヨハン・シュトラウス「侯爵様あなたのようなお方は」(こうもり)

Puccini「O mio babbino caro」(Gianni schicchi)
プッチーニ「私のお父さん」(ジャンニ・スキッキ)

他、ドイツ歌曲、日本歌曲、ソプラノとフルートとピアノの三重奏など

滝沢昌之(フルート) 鷺尾麻衣(ソプラノ) 小笠寺美樹(ピアノ)

2009年12月27日(日)

開場14:00 開演14:30

JAアートホール アフィニス

東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル2F TEL 03-5572-4945

前売 ¥3,000 (当日 ¥3,500) *未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

□チケット/お問い合わせ

TEL 092-552-5147 (アコルデ音楽企画)

□チケット取扱店 村松楽器 新宿店 TEL 03-3367-6000

□協賛 パウエル・フルート・ジャパン □協力 村松楽器販売株式会社 □後援 インターナショナル・フリードリヒ・クーラウ協会



音楽...

手触りのないその芸術が、時空を超えて今に再現される時、
歌の翼は音楽に姿を変え、心に染み渡る時間を与えてくれます。



フルート 滝沢昌之

小学4年生よりフルートを始め、大阪で若林正史氏、札幌で松原悠久氏に手ほどきを受ける。東京都立駒場高等学校卒業。東京では石原利矩氏に師事し、国立音楽大学器楽科フルート専攻入学。大学卒業後、デンマーク王立音楽院教授、T.L.クリスチャンセン氏に師事するため、コペンハーゲンへ留学。イスラエルの打楽器奏者、オロン・シュヴァルツのリサイタルで共演。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマコース終了。野口龍氏に師事。金昌国、P.L.グラフ、T.ワイ、P.マイゼン、瀬尾和紀、大村友樹の諸氏にレッスンを受ける。日本クラシック音楽コンクール全国大会優秀賞。東京ではカザルスホールでジョイントリサイタル、新宿文化センターでフルートカルテットのリサイタルなどを行い、'06年より福岡を拠点に、ソロ、室内楽の演奏活動を、またアコルデ音楽企画の代表として後進の指導を行う。室内楽では「トリオ・ディゾンネ」のフルーティストとしても活躍。'07年より筑紫野カメロンコンサート音楽ディレクター。'09年福岡のあいれふホールでリサイタル開催。



ソプラノ 鷺尾麻衣

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。新国立劇場オペラ研修所第七期生修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてニューヨークへ留学。第26回飯塚新人音楽コンクール第1位受賞。セント・アンドリュース国際コンクール優勝。第7回東京音楽コンクール第2位受賞。読後、ニューヨーク・ハンターカレッジにて『安寿と獅子王』安寿役で主演し、ニューヨーク・タイムズ紙に「ソプラノ鷺尾麻衣は傑出して」と絶賛される。続いてブルックリン・ミュージック・フェスティバルにて『魔笛』(メトロポリタンオペラ・ナドラー指揮)にて夜の女王役を好演。また、カナダの日加友好80周年記念ガラ・コンサートに出演(ダグヴィット指揮)。その模様は現地のテレビ放映により話題を呼んだ。'08年にはカーネギーホールにて、オーケストラコンサートのソリストとしてデビューを果たした。'09年は、新国立劇場主催「カルメル会修道女の対話」「スリー・ウィドウ」横浜みなとみらい「フィガロの結婚」、ミラマールオペラ「ジャンニスキッキ」、サントリーホールオペラ「愛の妙薬」、新国立劇場オペラ劇場にて文化庁芸術祭オーブニングをはじめとする数々のコンサートに出演。今後の活躍が期待されるソプラノの新星。来年1月にはオペラ彩主催「仮面舞踏会」オスカル役、二期会プロデュース女性4人組ボーカルグループでのデビューを予定している。二期会会員。



ピアノ 小笠寺美樹

東京都立芸術高等学校音楽科、国立音楽大学器楽学科卒業。二期会、藤原歌劇団、文化庁オペラ研修所、国立音楽大学大学院オペラ科伴奏助手など、コレパティットアとして研鑽を積む。'99年、文化庁在外派遣研修員としてイタリアに留学。第6回奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞、第3回神奈川電力ショウホールオーディション最優秀伴奏賞、第5回水戸芸術館オーディション合格、第2回Foggia国際ピアノコンクール第3位ほか、数々のコンクールに入選。ソロの他、室内楽、オーケストラ鍵盤奏者としても活躍。また、オペラセッコチェンバリストとして、文化庁青少年芸術移動公演の「愛の妙薬」でデビュー。以降、文化庁オペラ研修所修了公演「ドン・ジョバンニ」新国立劇場「フィガロの結婚」「セヴィリアの理髪師」「チェネレントラ」他、数々のオペラセッコチェンバロを務める。ピアノを山藤一宏、横田克己、バスカル・ロジェ、ジャック・ルヴィエ、ファブリーツィオ・ガリツィ、ロベルト・コレアノに師事。コンペティを福森雅、マーティン・カツに師事。現在、新国立劇場オペラ制作音楽スタッフとして、年間9本もの公演に携わる他、新国立劇場研修所講師として後進の指導にあっている。